

# 年少さんが「お散歩」で園外へ！手をつなぎ上手に歩くことができました。 ～ドングリなどの木の実やたくさんの虫たちを発見して大喜びでした～



11月7日(木)に、年少組は園外保育の一環として、園の近くを散歩してきました。

10時15分頃に園を出発しました。2人1組で手をつなぎ、道路の右側をきちんと並んで歩きます。車が通る道なので、前を向いてしっかりと歩かなければ危険です。事前にお部屋で、先生から注意されていることをしっかりと守ろうとしていることが分かります。



乳児棟にある「芝生の広場」近くを通ると、「いちご組」のお友だちが先生と一緒に遊んでいました。いちご組の先生が「行ってらっしゃい」と手を振ってくれたので、それに嬉しそうに答える子ども達でした。



しばらく歩くと、園の南東部に位置する「公園らしき広場」に着きました。そこで自由行動となります。ドングリなど「木の実」を集める子、黄色や赤く色づいた「イチヨウや紅葉の葉」を集める子、落ち葉の下にいる「虫」などを探す子など様々です。公園内にある「土管でできたトンネル」を発見すると子ども達は大喜び。トンネルをくぐって遊んだり、小高い土管の上に乗って景色を見たりして楽しく過ごしていました。



30分程度でしたが、楽しい時間を過ごし帰園しました。帰りも「行きと同じように2



人1組で手をつなぎ、しっかりと決まりを守って歩くことができました。今度は「芝生の広場」で、メロン組さんとバナナ組さんが遊んでいました。近くを通ると、フェンス越しに出迎えて



くれました。手を振ったり言葉を交わしたり、取ってきたドングリを見せたりしていました。  
[写真]楽しそうに活動しています！